

022

強い力が不要な、自動車水没時に緊急脱出するためのコンパクトツールの開発

取組主体

株式会社コジット

従業員数

約 100 人

想定災害

水害

実施地域

大阪府

- 令和元年の台風やゲリラ豪雨で相次いだ「車中死」の減少を目指すため、自動車からの緊急脱出ツールを開発。先端部分をガラス面に押し当てると金属が飛び出し、力の弱い高齢者や女性でも、簡単にガラスを割ることができる。

1 取組の特徴（はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点）

ガラスを叩き割る力が不要な、コンパクトな自動車用緊急脱出ツール

- 生活雑貨メーカーの株式会社コジットは、水害時等に自動車から脱出する際にガラスを割って脱出するための「車脱出！緊急コンパクトツール」を開発・販売している。
- 同製品は従来のハンマータイプの製品と異なり、本体の先端をサイドガラスに押し当てることで金属が飛び出しガラスを割ることができる「ポンチタイプ」を採用している。ガラスを叩き割る力が不要であるため、女性や高齢者など、強い力がない方でも簡単にガラスを割ることができる。シートベルトカッターと蓄光ストラップも付属しており、シートベルトが外れない場合や夜間でも使用する場合にも活用することができる。
- ガラスの割り方や割りやすい方法、シートベルトの切断方法については、取り扱い説明書や動画において、周知を図っている。
- 同製品は 2.2×2.8×8.4cm とコンパクトかつ軽量であるため、いざというときにすぐに取り出せる場所に収納することができることも特徴である。



先端をサイドガラスに押し当てると金属が飛び出す



狭い車内でもコンパクトに収納できる



誰でも簡単にガラスが割れる

社会の状況に合わせた製品展開で顧客の安全を守る

- 同製品の開発のきっかけは、令和元年東日本台風では大雨により車内で被災した方が相次ぎ、令和2年7月豪雨においても車内の被災があった。衝突・追突・横転事故や自然災害等によりドアが開かなくなると、自動車に閉じ込められ脱出できなくなってしまう。同社は、いざという時のために、自分や大切な人の身を守るため、ぜひ同製品の備蓄を勧めたい考えである。

2 現状の課題・今後の展開等

- 同製品の特徴である「ポンチタイプ」は JIS 規格が存在しないため、粗悪品が存在している現状もある。同社は、JIS 規格改定を訴えかけながら、多くの人に常備してもらうことを目指す。

担当者の声

- 車は浸水 30 cm 以上になるとエンジンが停止し、水圧でドアも動かなくなってしまいます。車の事故や救助でも活用できるため、ぜひ、車の脱出ツールを常備するとともに、保管場所や使い方をしっかりと理解した上で、いざという時、冷静に対処できるように行動してください。

問合せ先

株式会社コジット 法人番号：2120001001834
TEL：06-6532-8140 FAX：06-6532-8151 E-Mail：service@cogit.co.jp

動画

